



# はもれび通信



## 11月の活動の様子

### 児童発達支援

#### 🎁 カレンダーづくり 🎁

12月のカレンダー制作で、クリスマス関連の物や、冬の制作を行いました。クリスマス制作では、リースやサンタの折り紙を行いました。紙皿のリースでは、折り紙をちぎり、でんぷん糊で貼りました。紙をちぎる動作は指先のみではなく、手首の動かし方も必要になります。以前よりも上手にちぎって貼ることが出来るようになりました。シールやクリスマスのイラストを貼って、素敵に仕上げていましたよ！別の曜日には、リースの真ん中に付けるサンタを折り紙で折りました。端と端を揃えることや、指先で折り目をつめることで、指先と見て真似をする力が鍛えられます。お友達の作ったリースとサンタを組み合わせて綺麗なサンタリースが完成しました！

冬の制作では、雪だるまを作りました。ビニール袋の中に、ティッシュを丸めて詰め込みます。一人1箱ティッシュを渡すと、普段はいたずらになってしまうことが一杯出来るので、みんな嬉しそうにティッシュを出していましたよ！シールでおしゃれ雪だるまに変身させることが出来ました。はもれび玄関に飾りますので、お立ち寄り際には、是非ご覧ください。



#### 送迎時のお願い

施設横の細い道路をふさがないように冬期間は保護者様または送迎事業者様と声を掛けながら安全に運営できればと思っておりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

#### 🎈 はらぺこあおむし 🎈

ごっこ遊びとして、はらぺこあおむしをイメージした活動を行いました。設定活動の時間には、あおむしになる為に、帽子やマント作りをしました。年長さんはスタッフの指示を聞きながら、帽子を作成しています。同じ色のシールを合わせてホチキスで力強く止めることが出来ていました。目や口を貼って完成すると、嬉しそうにかぶっていました！小さいお友達は、ビニールで作ったあおむしの服作りを行いました。丸、四角、三角の形をはさみで切って、模様として貼り付けました。はさみの扱い方をみんなで確認して、道具を正しく使う練習をしています！

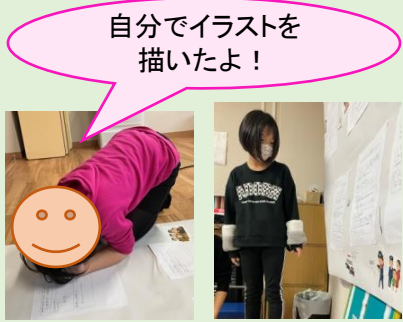
全身あおむしに変身後には、あおむしが食べる果物を月曜日から順番に、りんご、なし、すもも、いちご、オレンジの5つを集めるサーキットを行いました。取ってくる果物のトンネルをくぐって嬉しそうにはもれびのあおむし達が進んでいました。トランポリンやスクーターで身体を動かしながら、指示に沿って必要なものを集める練習ができました。みんな大好きなあおむしになって楽しむことが出来ました♪



## 放課後等デイサービス

#### 🔍 職業調べ 🔍

高学年のお友達は、中学生のお兄さんと一緒に職業調べを行いました。将来をイメージする中で、今自分に必要なことは何か考えるきっかけになれば良いなと思い設定しています。まずは、簡単なチェックリストから、自分の性格や向いている職業を診断しました。出た結果を見て、当てはまる部分と少し違っている部分を考えて、自分と向き合う時間になりました。そこから、将来になりたい職業や向いている職業の中から興味のある職業を、インターネットや本を使用して調べていきました。プリントを調べて埋めていくことが出来ていましたよ。みんな気になるのは年収や月給のようで、「こんなもんか！」「こんなにもらえるの?!」と良いリアクションが聞けました！最後は、丁寧にまとめた物をみんなの前で発表しました。評価用紙を見ながら、発表する人は姿勢や声の大きさを気にして取り組み、聞く人も真剣にお友達の話を聞くことが出来ていました！



#### 🎯 ボールお掃除ゲーム 🎯

自分の陣地のボールを制限時間内に相手チームに投げたり、転がしたりします。タイマーが鳴った時に、陣地のボールが少ない方が勝ちというゲームを行いました。1週目は、たくさんボールを投げて、雪合戦のように戦っています。沢山ボールを集めて一気に投げる子、1つずつ急いで投げる子など...自分で効率を考えて取り組む力が必要となります。2週目には、モップ、ラケット、籠などの道具を使って同じルールで取り組みました。投げるだけではなく、道具の操作が重要になります。自分の道具の特性を考えて、「僕はボールを前に集めるね」「上からガードするよ」など作戦を話し合っ、チームプレーを行うことが出来ました！モップやゴルフの棒を使って押し込む、手首を返して相手コートに入れるなど、遊びの中で様々な身体の動かし方を練習することが出来ました。お友達同士、負けても怒ることはなく、最後にはスタッフと戦い、子どもチームが勝ち、みんなで楽しく終わることが出来ました。



## 保育所等訪問支援事業

11月のすがた医院リハビリスタッフプレゼンツ企画はST(言語聴覚士)が担当しました。テーマに沿ったものを一人一人考え、自分が何を考えたか言わないままお友達同士で一つの答えに合わせていく活動です。詳しい活動内容や目的、活動の様子はすがた医院のHPをご覧ください。

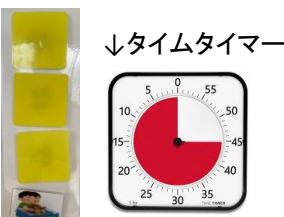


■11月は小樽市内、仁木町、共和町、岩内町、泊村、札幌市内へ訪問させて頂きました。発表会時期という事もあり、本番さながらの練習を見ることができ、その頑張りに感動しました。また、年末が近づいている事もあり、次年度に向けた対応や進路の相談などを関係機関の方々とする事も出来ました。これからもお子様達が安心・安全に過ごせるよう支援を続けてまいります。そして、今後も支援の輪を拡げ、たくさんの方々との協力をし、連携を図っていきたく思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

## はもれびコラム～心理～

■今回は、お子さんたちの心の準備についてお伝えします。お子さんだけでなく大人も急に遊んでいたことや取り組んでいたことをやめるように言われると、びっくりして「嫌だ!」となることもあると思います。そのため、はもれびでは遊びを終えるタイミングを目で見てわかりやすい形で ↓タイムログ 示すようにしています。例えば、右の写真にある「タイムタイマー」は、時間が経つとともに残り時間を示している赤い部分が減っていくタイマーです。時間になると音が鳴り、終わりのタイミングがわかりやすくなっています。タイムタイマーでの切り替えが難しいお子さんには、黄色い四角を1枚ずつ剥がしていき、四角がなくなったらお片付けをする「タイムログ」を使用して終わりの時間を予告しています。いつ自由時間が終わるのか、あとどれくらい自由時間が残っているのかを確かめながら遊ぶことで、お片付けまでの気持ちの準備をすることが出来ます。

また、始まりの会では、1日のスケジュールを確認し、お子さんがその日にやることを伝えることで、見通しを持てるようにしています。今回紹介したような道具を使わなくても、「時計の長い針がここにきたらおしまいだよ」と声掛けしたり、やってほしいことをあらかじめ紙に書いて伝えたりすることも一つの方法です！お子さんが心の準備をして気持ちよく終わることが出来るよう、ご家庭でもぜひ試してみてください◎





## 月1回実施：すがた医院スタッフによるSTプレゼント企画(児童発達支援)

テーマに沿ったものを一人一人考え、自分が何を考えたか言わないままお友だち同士で一つの答えに合わせていく活動を行いました。

例えば、テーマが赤い食べ物の場合、まずは一人一つ赤い食べ物を思い浮かべます（りんご、いちご、トマトなど）。次に、思い浮かべたものの名前を言わずに、特徴を話して自分が何を思い浮かべたかお友だちに伝えます（りんご→丸くてぞうさんが好きな果物、いちご→ケーキに乗っている甘い果物など）。最後に、誰の答えに合わせていくか決め、「せーの！」で答えを言い、全員の答えが一致したらクリアです。

この活動は、相手を意識して協力する経験を積むことや言葉から関連する事柄をイメージしていく力を向上させること、自身のやりとりを客観的に捉える力を育て、相手にわかりやすく伝えることを目的としています。

